

国内外から選好される魅力ある観光地域を形成するためには、観光客の行動・動態を把握した上で、適切な取組を実施することが重要である。

現状の課題

- これまでの調査票による調査では、観光客の行動・動態がわからない。
- GPS等を利用した、観光客の行動・動態についての調査・分析手法が確立されていない。



GPSによる「位置情報」(個人情報は一切含まれない統計的なデータ)を活用し、今後の観光による地域振興に資する、観光客の行動・動態のデータベース作成とその調査・分析手法の構築を目指す。

事業概要

データベース作成

No.	観光客	日帰り旅行	宿泊旅行	滞在時間	出身地	交通機関
1						
2						
3						
4						
5						
...

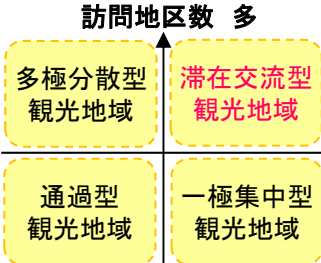
マクロ的調査・分析

出発地
交通手段
旅行時期
来訪までの行動

ミクロ的調査・分析

滞在時間
宿泊・非宿泊状況
地域内の動線

観光地域の位置づけ確認



観光地での課題把握 打ち手の検討

- ・観光行動実態の見える化
- ・観光圏間の比較
- ・具体的な打ち手の検討

調査対象地域・期間

平成25年度

【GPS調査の試行的実施】

- ・調査手法の検討
- ・新たな調査・分析手法の構築

【対象予定エリア】

- 観光圏6地域(平成24年1月～12月のGPSデータ)
- 福島県、富士山エリア(平成25年のGPSデータ)

「観光圏の整備による観光旅客の来訪及び滞在の促進に関する法律」に基づき、地域の関係者が連携し、地域の幅広い資源を活用し地域の魅力を高めることにより、国内外の観光客が2泊3日以上滞り交流型観光を行うことができる「観光圏」の整備を促進している。

観光圏整備のイメージ

主たる滞在促進地区と滞在プログラムの関係(イメージ)

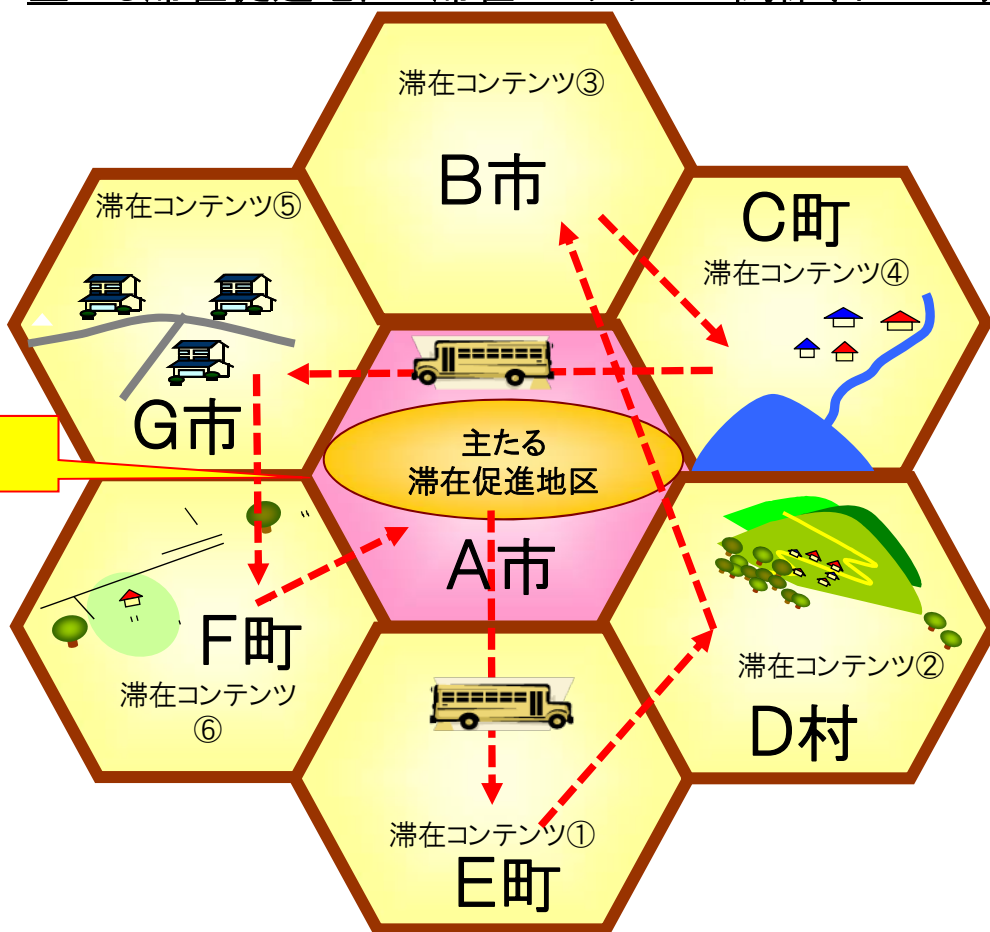
事業実施の 基本的な方針の策定

- ・観光圏の事業実施の前提となる考え方
- ・各事業の役割や関係者間の連携等について、方針を定め、関係者で共有

滞在プログラム

地域住民が一体となった 観光地域づくりの推進

地域住民の意識啓発・参加促進を図るとともに、観光地域づくりを実践する人材を育成



観光客の 来訪・滞在の促進

滞在コンテンツを企画した上で、宿泊・移動手段を組み合わせた魅力ある滞在プログラムを提供

宿泊の魅力向上

滞在コンテンツの充実

移動の利便性向上

情報提供の充実・強化

調査対象地域 (予定)

25年度認定圏域名(6地域)
(対象市町村名)

その他地域(2地域)

富良野・美瑛観光圏
(北海道:富良野市、美瑛町、上富良野町、
中富良野町、南富良野町、占冠村)

雪国観光圏
(新潟県:魚沼市、南魚沼市、湯沢町、十日町市、
津南町、群馬県:みなかみ町、長野県:栄村)

福島県全域

八ヶ岳観光圏
(山梨県:北杜市、長野県:富士見町、原村)

富士山周辺地区

「海風の国」佐世保・小値賀観光圏
(長崎県:佐世保市、小値賀町)

にし阿波～剣山・吉野川観光圏
(徳島県:美馬市、三好市、つるぎ町、東みよし町)

阿蘇くじゅう観光圏
(熊本県:阿蘇市、南小国町、小国町、産山村、高森町、西原村、
南阿蘇村、山都町、大分県:竹田市、宮崎県:高千穂町)

